シンポジウム

翻訳文学の多様性一三国志を中心に一

日時:3月17日(日)13:00~17:00

会場:早稲田大学戸山キャンパス

33号館3階第1会議室

主旨説明:長谷川隆一 (文学学術院講師(任期付))

シンポジウム

13:05~13:55 長谷川隆一

(文学学術院講師(任期付))

「正史『三国志』翻訳の立場から」

14:00~15:00 仙石知子

(二松学舎大学准教授)

「『三国志演義』翻訳の立場から」

15:00~16:00 ロジャー・プライア

(北九州市立大学准教授)

「横山光輝『三国志』の英和対訳版の立場から」

16:00~17:00 総合討論 —翻訳文学の多様性—

モデレーター:渡邉義浩 (文学学術院教授)





主催:早稲田大学総合人文科学研究センター「グローバル化社会における多元文化学の構築」部門

共催:早稲田大学文化構想学部多元文化論系·早稲田大学多元文化学会·三国志学会·科学研究費助成事業基盤研究(C)「漢魏六朝期における「人間観」の展開―性三品説を前提として―」(21K00057)